

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	習志野市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	習志野市												
計画の目標	大規模盛土造成地を把握し公表したマップに基づき、箇所ごとの優先度を評価し計画的に進めるための第二次スクリーニング計画を作成し、市の総合的な防災対策の推進を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5	A	5	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R4未
1	大規模盛土造成地の第二次スクリーニング計画の作成 大規模盛土造成地12箇所の第二次スクリーニング計画の作成	0%	%	100%
2	大規模盛土造成地の安全性の把握 大規模盛土造成地12箇所のうち、安全性を把握する盛土を0箇所から12箇所へ増加	0箇所	箇所	12箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	習志野市	直接	習志野市	-	-	大規模盛土の造成地変動 予測調査	変動予測調査(12カ所)	習志野市						5	-	
											小計						5		
											合計						5		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本整備計画の事後評価として習志野市で実施

事後評価の実施時期

令和5年7月

公表の方法

市のホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第二次スクリーニング計画の策定をした。
大規模盛土造成地の状況を把握した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

第二次スクリーニング対象盛土の経過観察を行う。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング計画の策定	
	最終目標値	100%
2	最終実績値	100%
	大規模盛土造成地の12箇所の安全性の把握	
	最終目標値	12箇所
	最終実績値	12箇所